

令和4年度人権標語審査講評

○小学校の部

自分の生活体験から感じた思いを素直に表した作品があり、自分は
どうしたいのかという意思がよく伝わってきた。

○中学校の部

生活の中の疑問を投げかけた作品や、目に見えない部分に思いをめぐら
せていこうと訴えている作品が読む人の心をとらえた。

○高校の部

自然なフレーズを使っているが、読み手に訴えかける言葉の重みが感
じられる作品であった。

令和4年度人権ポスター審査講評

○小学校の部

学校生活の中で集団で活動することをとおして、互いの良さに気づ
いたり、自分を自由に表現したりすることの心地よさを表した作品が
多かった。

ひとり一人の実体験を題材として表現していた。

○中学校の部

中学生らしく、美術的表現がすばらしく描いてある作品が多かつ
た。作品の主題・テーマを深く考え、どのように表現するか工夫して
いた。

○高校の部

着眼点がおもしろく、自分の表したい内容を画面構成を工夫して表
現している。